

## 賛助会員

北海道栽培漁業振興公社(060-0003 札幌市中央区北3条西7丁目 北海道第二水産ビル4階)  
 阿寒観光汽船 株式会社 (085-0463 北海道阿寒郡阿寒町字阿寒湖畔)  
 株式会社 シロク (260-0033 千葉県千葉市春日 1 - 12 - 9 - 103)  
 全国海苔貝類漁業協同組合連合会 (108-0074 東京都港区高輪 2 - 16 - 5)  
 有限会社 浜野顕微鏡 (113-0033 東京都文京区本郷 5 - 25 - 18)  
 株式会社 ヤクルト本社研究所(186-8650 東京都国立市谷保 1769)  
 神協産業 株式会社 (742-1502 山口県熊毛郡田布施町波野 962 - 1)  
 理研食品 株式会社 (985-8540 宮城県多賀城市宮内 2 - 5 - 60)  
 (株) ハクジュ・ライフサイエンス (173-0014 東京都板橋区大山東町 32 - 17)  
 三洋テクノマリン 株式会社 (103-0012 東京都中央区日本橋堀留町 1 - 3 - 17)  
 マイクロアルジェコーポレーション (MAC) (104-0061 東京都中央区銀座 2 - 6 - 5)  
 (有) 祐千堂葛西 (038-3662 青森県北津軽郡板柳町大字板柳字土井 38 - 10)  
 株式会社 ナボカルコスメティックス(151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 5 - 29 - 7)  
 日本製薬 株式会社 ライフテック部 (598-8558 大阪府泉佐野市住吉町 26)

## 海産微細藻類用培地

## &lt;特徴&gt;

- ◎ 多様な、微細藻類に使用できる。
- ◎ 手軽に使用できるので、時間と、労力の節約。
- ◎ 安定した性能。
- ◎ 高い増殖性能。

海産微細藻類用  
グイン IMK培地

- ・ 100L用×10 コード：398-01333
- ・ 1000L用×1 コード：392-01331

海産微細藻類用  
IMK培地添加人工海水  
グイン IMK-SP培地

- ・ 1L用×10 コード：399-01341

海産微細藻類培養  
グイン人工海水SP

- ・ 1L用×10 コード：395-01343

「多くの微細藻類に共通して使える培地が市販されていない。」  
 という声にお答えして、“株式会社 海洋バイオテクノロジー研究所”  
 により、研究開発された培地です。

又、人工海水は海水 SP の成分が自然に近い形で混合されており、  
 精製水に溶かすだけで海水として手軽に使用できます。

※人工海水 SP は千寿製薬株式会社の技術提携商品です。

製造 日本製薬株式会社 ライフテック部  
 大阪府泉佐野市住吉町 26 番  
 〒598-0061 TEL.0724-69-4622  
 東京都千代田区東神田一丁目 9 番 8 号  
 〒101-0031 TEL.03-3869-9236

販売 和光純薬工業株式会社  
 大阪市中央区道修町三丁目 1 番 2 号  
 〒541-0045 TEL.06-6203-3741  
 東京都中央区日本橋四丁目 5 番 13 号  
 〒103-0023 TEL.03-3270-8571

# HITACHI

“専任のオペレーターに任せず、もっと自分でSEMを使いこなしたい!” “もっと多くの部署でSEMを利用したい!”—こんなニーズにおこたえるのが、日立走査電子顕微鏡S-2600N/S-2600H。宮水試料や絶縁体を無処理で観察・分析できるS-2600N、そして高真空専用機S-2600Hは、はじめての方でも使える分かりやすいメニューウィンドウ、設置場所を選ばないコンパクトボディを実現し、SEMをさらに身近により使いやすくしました。

**ユーザーの  
もっと!  
もっと!**  
に、おこたえしました。

### COMPACT BODY

設置場所を選ばないコンパクトな一体型ボディで、SEMをもっと身近に。

### EASY OPERATION

ラクラク操作のタブ方式メニューウィンドウと機能の自動化で、SEMをもっと簡単に。

### WITHOUT PREPARATION

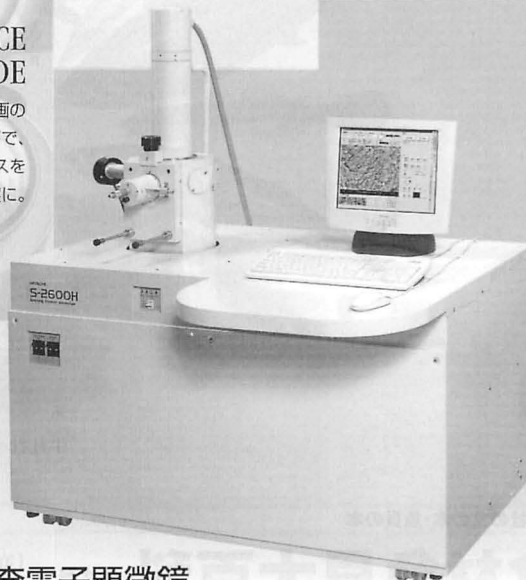
生サンプルを無処理で観察できるNモードで、SEMをもっと活用(S-2600N)。

### MAINTENANCE GUIDE

3D CG 動画のわかりやすいガイドで、メンテナンスをもっと安心・確実に。

#### 主な仕様

形式	S-2600H	S-2600N
二次電子分解能	4.0nm	
N-モード分解能	—	5.0nm
倍率	×15~×300,000	
加速電圧	0.5~30kV	
最大試料寸法	60mm径	
PC、OS	PC/AT互換機、WindowsNT*	



## 日立走査電子顕微鏡

# S-2600N/S-2600H

\* WindowsNTは、米国およびその他の国における米国Microsoft Corp.の登録商標です。

日製産業株式会社

科学システム営業本部 〒105-8717 東京都港区西新橋一丁目24番14号(日製産業ビル) 電話 ダイヤルイン (03) 3504-7211 FAX (03) 3504-7745

[URL http://www.nisseisg.co.jp/kagaku/](http://www.nisseisg.co.jp/kagaku/)

株式会社 日立サイエンスシステムズ

本社工場 〒312-0033 茨城県ひたちなか市市毛1040番地

電話 (029) 272-5471 (代表) FAX (029) 274-4497

[URL http://www.hitachi-science.co.jp](http://www.hitachi-science.co.jp)

株式会社 日立製作所

計測器グループ 〒100-8220 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号(新丸ビル)

電話 (03) 3212-1111 (大代) FAX (03) 3212-1493

[URL http://www.hitachi.co.jp/Div/keisokuki](http://www.hitachi.co.jp/Div/keisokuki)

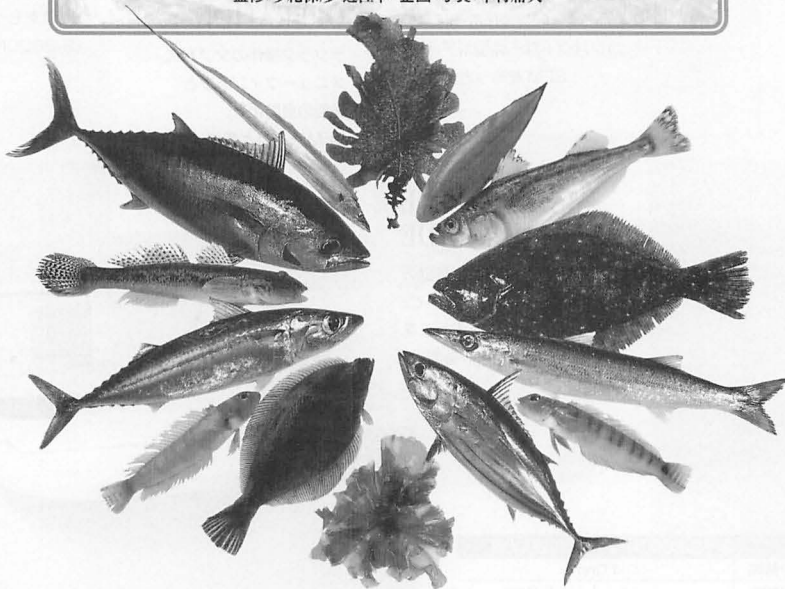
待望の海藻食材に関する本が発刊されました



**食材魚貝**  
The Encyclopaedia of Fish and Seafood  
**大百科**

海藻類 | 魚類 **4** | 海獣類ほか

監修: 多紀保彦・近江卓 企画・写真: 中村庸夫



平凡社  
HEIBONSHA

平凡社の食の本・魚貝の本

Fish and Seafood

## 食材魚貝大百科 全4巻

多紀保彦・奥谷喬司・武田正倫・近江卓=監修  
中村庸夫=企画・写真 各2800円/A4判/各184頁

食べものと健康に気を使う人、旅先で食べ歩きが趣味の人、料理や食品の研究家、料理職人、釣り愛好家など、食べることを愛し、興味をもつすべての人にシーフードの全容がわかる大百科。全4巻にわたって1400種の海産物を4000点の図版で解説。

**【第1巻】エビ・カニ類 | 魚類** 既刊  
イセエビ、クルマエビ、アマエビ、タラバガニ、ズワイガニ、サメ、エイ、ウナギ、アナゴ、ニシン、イワシ、コイ、アユ、サケ、ニジマス、タラほか

**【第2巻】貝類 | 魚類** 既刊  
サザエ、アワビ、ホタテガイ、アサリ、ハマグリ、シジミ、アンコウ、サヨリ、トビウオ、サンマ、キンメダイ、カサゴ、メバル、ホウボウ、コチ、アイナメ、カジカ、スズキ、ハタほか

**【第3巻】イカ・タコ類ほか | 魚類** 既刊  
スルメイカ、コウイカ、マダコ、ウニ、ナマコ、ホヤ、キス、アマダイ、マアジ、シラ、フエダイ、イサキ、マダイ、クロダイ、ニベ、ヒメジ、メジナ、ボラ、ベラ、フダイほか

**【第4巻】海藻類 | 魚類 | 海獣類ほか** 本巻  
コンブ、ワカメ、ノリ、ハタハタ、ハゼ、カマス、サバ、カツオ、サワラ、マグロ、カジキ、マナガツオ、カレイ、ヒラメ、カワハギ、フグ、マンボウ、カエル、スッポン、クジラ、イルカ、カエル、スッポンほか

(株) 平凡社 〒152-8601 東京都目黒区碑文谷5-16-19 Tel. 03-5721-1234 <http://www.heibonsha.co.jp>

藻類を使った形態観察・細胞学実験・生理生態学実験がすべてこの一冊で!

# 藻類学

**新刊** 実験・実習

有賀 祐勝、井上 勲、田中 次郎、横濱 康繼、吉田 忠生 / 編

B5判・200頁、定価：本体 3,800円（税別）



## 本書の特徴

- 理学部・水産学部系・教育学部系向けの学生実験・実習用テキスト。
- 形態観察 30 項、細胞学実験 10 項、生理生態学実験 15 項、応用実験 4 項、のほか、採集法や培養法などの実験基礎技術を 11 項まとめた。付録には文献と培養株の入手法を掲載。
- 各頁見開きとし、左頁にテキスト、右頁には形態図版や実験手順などをまとめ、視認性に配慮。
- 藻類学実験や実習教育に直接携わっている教官の手による執筆なので、実際の学生教育レベルで解説。
- 担当教官の実験・実習計画がスムーズにたてられるよう当該項目の実験所用時間を記載したり、容易に連続実験をこなせるような実験の配列がされている。学生が自学自習する際にも便利である。
- 必要に応じて写真版を配置し具体性を重視した。
- 各項目の中で重複するような実験のための基礎技術は一括してまとめてある。

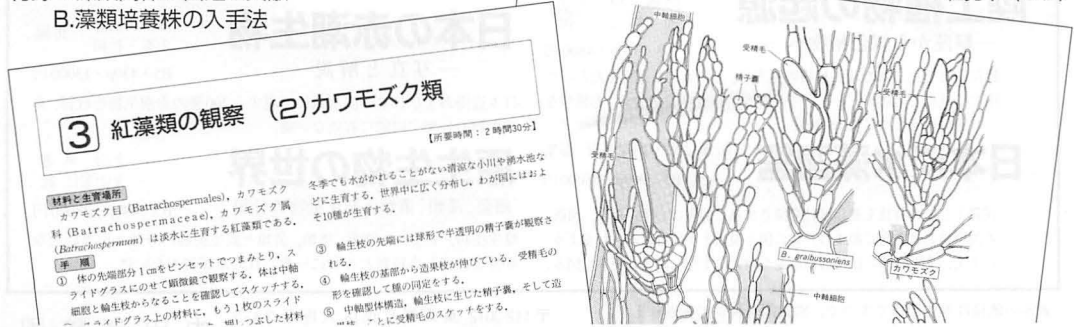
## 目次

- I.藻類の形態観察と分類 藍藻類の観察／紅藻類の観察／黄金色藻類の観察／黄緑色藻類の観察／珪藻類の観察／ラフィド藻類の観察／褐藻類の観察／ハプト藻類の観察／クリプト藻類の観察／渦鞭毛藻類の観察／ミドリムシ藻類の観察／車軸藻類の観察／淡水緑藻類の観察／海産緑藻類の観察
- II.藻類の細胞学実験 海藻のプラトプラスト作製とその発生／藻類の組織培養／ミカヅキモの有性生殖（接合）の観察／クラミドモナスの有性生殖（接合）の観察／褐藻類の生殖実験／海藻類の核や染色体の観察／蛍光顕微鏡による核や染色体の観察／原形質流動の観察／藻類の走光性の観察
- III.藻類生理・生態学実験 生体吸収スペクトルの測定／薄層クロマトグラフィーによる光合成色素の分離／光合成と呼吸の測定／藻類の成長速度の測定／海藻群落調査法／海藻相の調査（水平分布）／海藻の垂直分布／大型藻の現存量調査／植物プランクトンの現存量-クロロフィル量の測定（吸光光度法）／植物プランクトンの生産量-生産量・呼吸量の測定（明暗瓶法）／藻類の食作用／藻類を指標とした水質評価
- IV.藻類の養殖と利用 スナビノリの採苗／ワカメの採苗／食用の海藻／養殖海藻の病害
- V.実験の基礎技術 藻類の採集法／顕微鏡操作法／海藻標本の作製と保存／プレパラート作製法／走査型電子顕微鏡による観察法／培養法

付録A.藻類関係の図鑑と文献

B.藻類培養株の入手法

▼組見本（40%）



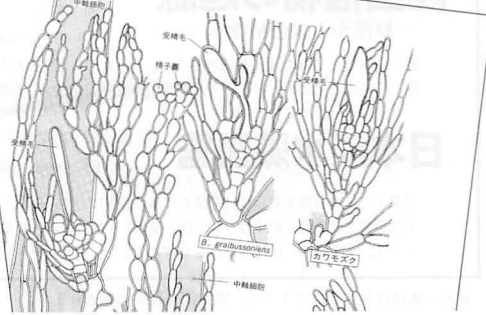
### 3 紅藻類の観察 (2)カワモズク類

【所要時間：2時間30分】

**材料と生育場所**  
カワモズク目 (Batrachospermales)、カワモズク科 (Batrachospermaceae)、カワモズク属 (Batrachospermum) は淡水に生育する紅藻類である。

#### 手順

- ① 体の先端部分 1cm をピンセットでつまみとり、スライドガラスにのせて顕微鏡で観察する。体は中軸細胞と輸生枝からなることを確認してスケッチする。コンニッドガラス上の材料に、もう 1 枚のスライドガラスをのせてつぶした材料を、①の上に受精毛のスケッチをする。
- ② 輸生枝の先端には球形で半透明の精子嚢が観察される。
- ③ 輸生枝の基部から造果枝が伸びている。受精毛の形を確認して種の同定をする。
- ④ 中軸細胞構造、輸生枝に生じた精子嚢、そして造果枝などに受精毛のスケッチをする。



東京都文京区音羽2-12-21  
振替 00180-1-3930

**講談社**

編集部 ☎ 03 (3235) 3701  
販売部 ☎ 03 (5395) 3624

# 世界の淡水産紅藻

熊野 茂 著

B5判・上製416頁・本体価格28000円

清澄な水域に生息している淡水産紅藻は、環境汚染に極めて敏感であるため、地球的規模での水の汚染の危険を人類に知らせる有効な指標としての役割を担っている。しかし水質の汚染に伴い残念ながら淡水産紅藻種のいくつかの種は既に絶滅し、また多くの種の絶滅が危惧されている。本書は淡水産紅藻という分類群の現時点での研究成果をまとめたものであり、世界で認められている淡水産紅藻の大部分の分類群を、種、変種のランクまで収録する。

## 淡水藻類入門

淡水藻類の形質・

種類・観察と研究

山岸高旺 編著

B5判・700頁(口絵カラー含む)・本体価格25000円

「日本淡水藻図鑑」の編者である著者がまとめる、初心者・入門者のための書。多種多様な藻類群を、平易な言葉で誰にも分かるよう、丁寧に解説する。I編、II編で形質と分類の概説を行い、III編では各分野の専門家による具体的事例20編をあげ、実際にどのように観察・研究を進めたらよいかを理解できるように構成する。

## 淡水藻類写真集

1巻

山岸高旺・秋山 優 編集

～20巻

各巻 B5判・216頁・100シート

1・2巻4000円、3～10巻5000円、11～20巻7000円

## 淡水藻類写真集ガイドブック

山岸高旺 著

B5判・144頁・本体価格3800円

## 新日本海藻誌

— 日本産海藻類総覧 —

吉田 忠生 著

B5判・総頁1248頁・本体価格46000円

本書は古典的になった岡村金太郎の歴史的大著「日本海藻誌」(1936)を全面的に書き直したものである。「日本海藻誌」刊行以後の約60年間の研究の進歩を要約し、1997年までの知見を盛り込んで、日本産として報告のある海藻(緑藻、褐藻、紅藻)約1400種について、形態的特徴を現代の言葉で記載する。植物学・水産学の専門家のみならず、広く関係各方面に必備の書。

近刊予告

### 小林珪藻図鑑

小林 弘

南雲 保・出井雅彦・真山茂樹・長田敬五 著

### 藻類の生活史集成

堀 輝三 編

第1巻 緑色藻類 B5・448p(185種) 8000円

第2巻 褐藻・紅藻類 B5・424p(171種) 8000円

第3巻 単細胞性・鞭毛藻類 B5・400p(146種) 7000円

### 陸上植物の起源

渡邊 信 共訳  
堀 輝三

— 緑藻から緑色植物へ —

A5・376p・4800円

最初海で生まれた現生植物の祖先は、どのような進化をたどって陸上に進出したのか——分子生物学、生化学、発生学、形態学などの成果をもとづく探求の書。

### 日本淡水藻図鑑

廣瀬弘幸・山岸高旺 編集

B5・960p・38000円

図鑑としての特性を最高度に発揮す為図版は必ず左頁に、図版の説明は必ず右頁に組まれ、常に図と説明とが同時にみられるように工夫。また随所に絶佳的な解説や検索表を配し読者の便宜を図る。

### 藻類多様性の生物学

千原光雄 編著  
B5・400p・9000円

藻類の今を見渡し、理解するための最適の書。斯界の第一人者により、藻学および周辺領域の膨大な知識の蓄積が整理され、新しい研究成果も取り入れられている。藻学を学ぶ方、またこの分野に興味のある方の新たなスタンダード。

### 日本の赤潮生物

福代・高野 共編  
千原・松岡

— 写真と解説 —

B5・430p・13000円

日本近海および日本の淡水域に出現する200種の赤潮生物を収録。赤潮生物の分類・同定に有効な一冊。

### 原生生物の世界

九山 晃 著  
九山雪江 絵

細菌、藻類、菌類と原生動物の分類 B5・440p・28000円

原生生物、すなわち細菌、藻類、菌類と原生動物の分類という壮大な世界を緻密な点描画とともに一巻に収めた類例のない書。

表示の価格は本体価格ですので、別途消費税が加算されます。

〒112-0012 東京都文京区大塚3-34-3 内田老鶴園  
TEL 03-3945-6781 FAX 03-3945-6782

---

## 学 会 出 版 物

---

下記の出版物をご希望の方に頒布いたしますので、学会事務局までお申し込み下さい。(価格は送料を含む)

1. 「藻類」バックナンバー 価格、各号、会員 1,750円、非会員 3,000円；30巻4号（創立30周年記念増大号、1-30巻索引付き）のみ会員 5,000円、非会員 7,000円；欠号1-2巻、4巻1,3号、5巻1,2号、6-9巻全号。「藻類」バックナンバーの特別セット販売に関しては本誌記事をご覧ください。
2. 「藻類」索引 1-10巻、価格、会員 1,500円、非会員 2,000円；「藻類」索引11-20巻、価格、会員 2,000円、非会員 3,000円、創立30周年記念「藻類」索引1-30巻、価格、会員 3,000円、非会員 4,000円。
3. 山田幸男先生追悼号 藻類25巻増補、1977、A5版、xxviii + 418頁。山田先生の遺影、経歴・業績一覧・追悼文及び内外の藻類学者より寄稿された論文50編（英文26、和文24）を掲載。価格7,000円。
4. 日米科学セミナー記録 Contributions to the systematics of the benthic marine algae of the North Pacific. I. A. Abbott・黒木宗尚共編、1972、B5版、xiv + 280頁、6図版。昭和46年8月に札幌で行われた北太平洋産海藻に関する日米科学セミナーの記録で、20編の研究報告（英文）を掲載。価格4,000円。
5. 北海道周辺のコンブ類と最近の増養殖学的研究 1977、B5版、65頁。昭和49年9月に札幌で行われた日本藻類学会主催「コンブに関する講演会」の記録。4論文と討論の要旨。価格1,000円。

---

2000年7月5日印刷

2000年7月10日発行

© 2000 Japanese Society of Phycology

日 本 藻 類 学 会

禁 転 載  
不 許 複 製

Printed by TOPRI

編集兼発行者 田 中 次 郎

〒108-8477 港区港南4-5-7

東京水産大学

Tel. & Fax. 03-5463-0526

email. jtanaka@tokyo-u-fish.ac.jp

印刷所

株式会社 東プリ

〒144-0052 大田区蒲田4-41-11

Tel. 03-3732-4155

Fax.03-3730-8286

発行所

日 本 藻 類 学 会

〒305-8572 つくば市天王台1-1-1

筑波大学生物科学系内

Tel. 0298-53-4532

Fax. 0298-53-6614

## 藻類

The Japanese Journal of Phycology (Sôruï)

第48巻 第2号 2000年7月10日

## 目次

日本藻類学会秋季シンポジウム・日本藻類学会第25回大会案内

田中宏之・南雲 保：本邦新産属珪藻 <i>Cyclotubicoalitus undatus</i> Stoermer, Kociolek & Cody (Centrales, Bacillariophyceae) .....	105
堀内俊助・中山恭彦：御前崎における漂着サガラメの葉状部消失 .....	109
吉田忠生・吉永一男・中嶋 泰：日本産海藻目録（2000年改訂版） .....	113
<hr/>	
海外藻類事情	
大野正夫：チリの海藻資源と海藻工業—チリ国訪問記— .....	167
藻類採集地案内	
江端弘樹・田中義幸・宮本奈保：八重山諸島石垣島周辺 .....	171
藻場の景観模式図	
寺脇利信・新井章吾：4. 宮崎県川南地先 .....	177
藻類学最前線	
石田健一郎：ルビスコ遺伝子群の複雑な進化 .....	181
英文誌 Phycological Research 48巻1号掲載論文和文要旨 .....	183
学会・シンポジウム情報 .....	185
自然史学会連合シンポジウムのお知らせ	
ふれあいサイエンス2000	
2000年度「藻類談話会」のお知らせ	
大会・シンポジウム参加記 .....	188
寺脇利信：公開ミニシンポジウム参加記	
阿部剛史：日本藻類学会第24回大会参加記	
書評・新刊紹介 .....	191
大野正夫：海苔の生物学	
鈴木秀和：微小藻の世界-日本のアオコ，ツツミモ類の世界，ボルボックスと そのなかま，珪藻の世界，藻類の多様性	
片山舒康：藻類学「実験・実習」	
会員のページ .....	194
飯間雅文：藻場のビデオ紹介	
学会録事 .....	195